

歯っぴー通信

No. 4

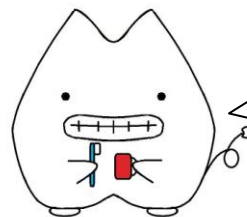
平成25年10月発行

こんなに怖い歯周病

歯磨きをすると出血する、歯茎が腫れている、歯茎が下がってきた（歯が伸びて見える）、歯がグラグラする……。このような症状が出てきたら、歯周病の可能性がります。歯周病とは、歯茎や歯を支えている骨などの組織に炎症がおこる病気です。進行すると歯を失うこともあります。

さらに、歯周病菌は口の中だけにとどまらず、血流によって全身に周り、各組織に定着することもあるのです。その結果、糖尿病や心疾患、脳卒中などのリスクを高めることが最近の研究でわかりました。

「歯茎が腫れているくらい大丈夫！」と軽く考えるかもしれませんが、歯周病は放っておくと全身に悪影響が広がる怖い病気にもなりうるのです。



次号予告！！

「歯周病の治療法」

歯周病は改善するよ♪

予防とケア ～学童期～

乳歯から永久歯への生え替わりは5～6歳から12～13歳までに行われます。最初に生えてくる永久歯は第一大臼歯と呼ばれ、乳歯の一番奥に生えてきます。これは生涯にわたり噛む中心になる大切な歯です。ところが、この歯は溝が深く歯ブラシが届きにくいいため、とてもむし歯になりやすいのです。奥に永久歯が生えてきたら特に気をつけて磨きましょう。

また、当院では「シーラント」と呼ばれるむし歯の予防法をおこなっています。虫歯になりやすい歯の溝をフッ素含有の樹脂でコーティングすることで、虫歯になるリスクを下げることができます。大津市在住の小学3年生までは月500円の負担でおこなえますので、この時期に積極的にシーラントをすることをおすすめします。詳しくは当院のスタッフまでお尋ねください。

歯～トフル淡海2013

日時：11月17日 11時～16時

場所：イオンモール草津

歯みがき教室や小型カメラでの虫歯チェック、バルーンアートやミッフィーのステージなど、お子様と一緒に楽しめるイベントです。コーナーをまわると口腔ケアグッズがもらえます。



よ坊さんも来場！